

「世界湖沼の日」に係る令和7年度の取組 および第20回世界湖沼会議について

「世界湖沼の日」に係る令和7年度の取組

① “過去”を輝かせる

- 先人たちのびわ湖への想いや情熱、行動に改めて光を当て蘇らせる。

② “いま”を輝かせる

- MLGsの達成に向けた活動を充実・強化する。
- 気候変動の影響等、従来の取組だけでは解決できない湖沼環境の課題に挑戦する。

③ “未来”を“世界”を輝かせる

- 過去を受け継ぎ、自らが学びを深め成長し、行動する若者を育成する。
- 世界に発信・貢献し、世界から見た滋賀・びわ湖の魅力・価値を更に高める。

8/27 世界湖沼の日
制定記念イベント

2月
共創フォーラム

4

みんなで対話し、共感を広げ、未来を共創する場
(新)「世界湖沼の日」制定記念イベント (R7年8月27日)
(新)「(仮称)世界湖沼の日 共創フォーラム」 (R8年2月)

R8年～



(ポストSDGsを視野に)
多様な主体とともにMLGsを議論

3

“未来”を“世界”を輝かせる

(新)「世界湖沼の日」次世代育成 (世界湖沼会議への高校生参加/ワークショップなど)
(新)ニカラグア版うみのこの普及促進 ※JICA連携事業
(新)グローバルサウスビジネス共創事業 ※商労部
(新)世界湖沼会議への参加・発信 (セッション開催) / 関西万博での発信 (ブース出展等)
(新)国際首長フォーラムへの参加・発信 (知事スピーチ/ブース出展等)

2

“いま”を輝かせる

(拡)びわ活重点期間 (びわ湖の日: 7/1～山の日: 8/11)を「世界湖沼の日(8/27)」まで延長
(新)「世界湖沼の日2025」共創チャレンジ (世界湖沼の日制定を記念し、新たなつながりや県庁の有する既存ネットワークを活かし、企業・団体等とのワクワクする活動等とのコラボ)
(新)「(仮称)いのちを育む琵琶湖を目指す検討会」 (気候変動影響による湖沼環境課題への挑戦)

1

“過去”を輝かせる

(新)琵琶湖保全再生レガシー継承 (高校生等が先人たちの想いや情熱、行動等を取材/琵琶湖保全再生のこれまでの歩みのアーカイブ化/公開等)
(新)琵琶湖博物館での「世界湖沼の日」記念事業

多様な主体との連携
部局横断の取組
(第3期)琵琶湖保全再生計画
の検討・策定

世界湖沼の日制定を契機とした 取組の発信・連携



制定後初めて迎える「世界湖沼の日(8月27日)」 制定記念イベント

- 日時：令和7年8月27日(水)13時から
- 場所：びわ湖ホール 中ホール
- 参加者：MLGs取組実施者、国・自治体関係者、企業、県民等(300人程度の見込み)
- 概要：
 - ・ 世界湖沼の日制定を契機とした、湖沼環境保全に関するパネルディスカッション(学生等からの報告を含む。)
 - ・ 鳥取県・島根県知事とのオンライン対談
- ※ 大阪・関西万博での配信・中継等も検討

大阪・関西万博での発信

- ・ 8月27日(水)～29日(金)
関西パビリオン滋賀魅力体験ウィーク「MLGsウィーク」
- ・ 令和7年9月15日(祝・月)～17日(水)
メディアセンター 魅力発信スペース
- ・ 令和7年9月19日(金)～21日(日)
万博博覧会協会主催TEAM EXPO パビリオン
- ・ 令和7年9月23日(祝・火)～25日(木)
フューチャーライフビレッジ 自治体ブース

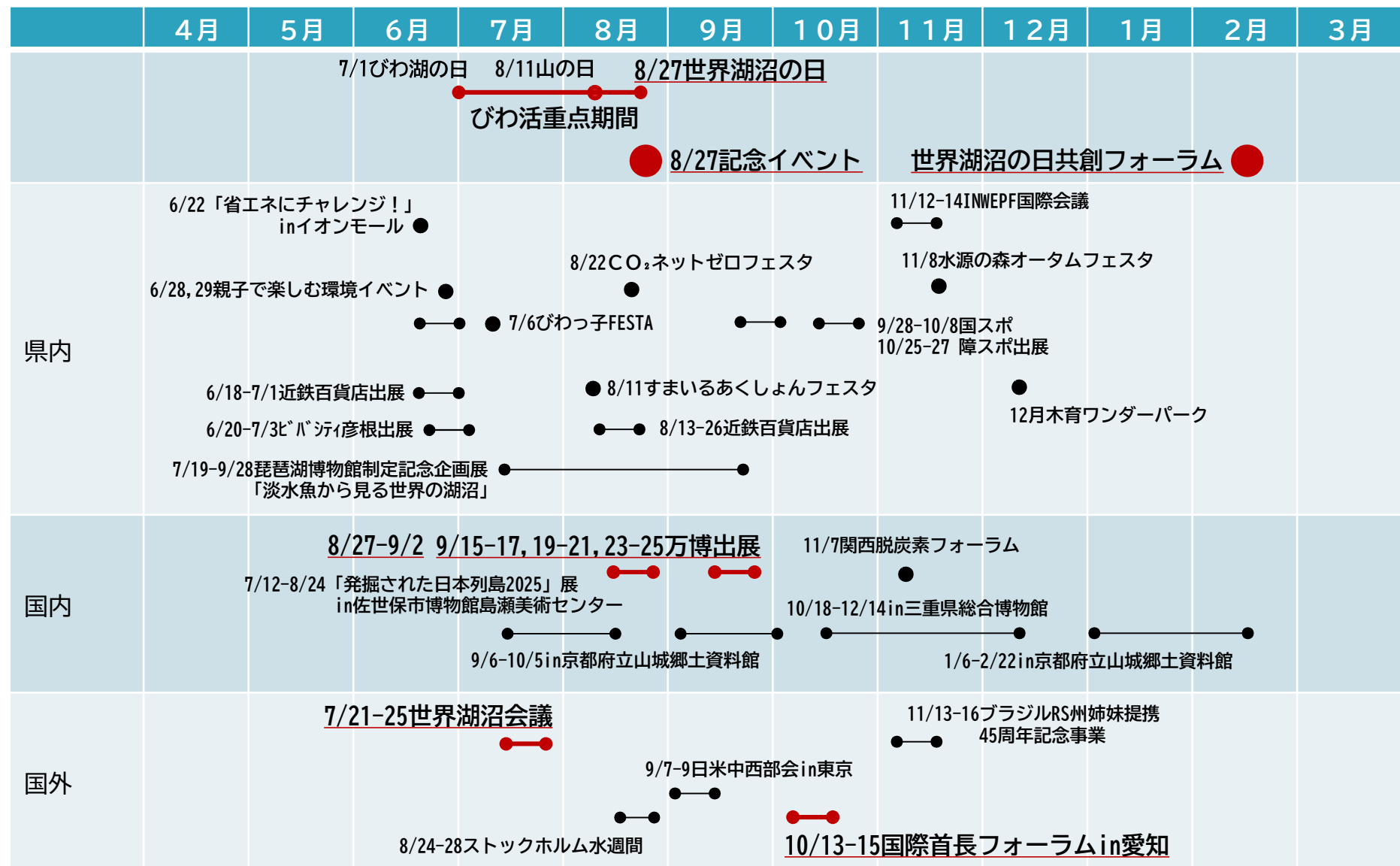
「世界湖沼の日」共創フォーラム

- 日時：令和8年2月(予定)
- 概要：
 - ・ 取組成果等をみんなで対話し、共感を広げ、未来を共創する場。
 - ・ 連携のきっかけとし、制定のレガシーを今後のMLGsの進化につなげる。

びわ活重点期間

- ・ びわ活重点期間(びわ湖の日(7月1日)～山の日(8月11日))を世界湖沼の日(8月27日)まで延長

世界湖沼の日制定を契機とした主な取組



※ 上表のほか、学校や団体での催しでの出前講座・講義等を随時実施。

第20回世界湖沼会議 ～「世界湖沼の日」制定後、初の開催～



第20回世界湖沼会議

- テーマ:湖沼の声:統合的流域管理を目指して
(LAKES AS SENTINELS for Integrated River Basin Management)
- 会 期:2025年7月21日(月)～7月25日(金)
- 開催地:オーストラリア・ブリスベン
- 主 催:グリフィス大学・(公財)国際湖沼環境委員会
- 参加国:30か国、延べ400人参加見込み
- 県関連参加者:知事または副知事(調整中)、県会議長、
県内環境保全団体、小中高生、大学研究者、
企業

暫定プログラム

	7/21(月)	7/22(火)	7/23(水)	7/24(木)	7/25(金)
9:00	① ユース セッション	開会式	基調講演	基調講演	フィールド トリップ
10:30			コーヒープレイク		
11:00		分科会	分科会	③ 分科会	
12:30	ランチ		ランチ・ ①・④ ポスター セッション	ランチ	
13:30	③ 国際 コロキウム	分科会	分科会	③ 分科会	
15:30		コーヒープレイク			
16:00		分科会・ ② ワーク ショップ	分科会	閉会式	
17:00	歓迎 イベント		レセプ ション		
17:30	①・④ ポスター セッション				



高校生セッション
(第19回)

① 初の高校生派遣

- ✓ 県内高等学校から5名を派遣(膳所、彦根東、水口、立命館守山)
- ✓ ユースセッション、ポスターセッションの場で自身の取り組む湖沼環境保全の取組を発表



ミシガン州共同セッション
(第19回)

② (滋賀県主催)姉妹友好州省等との「世界湖沼の日」スペシャルセッション

- ✓ 各国・地域が取り組む湖沼環境保全の先進事例について共有し、世界湖沼の日の制定を契機とした湖沼環境保全の機運醸成



分科会発表(第19回)

③ 分科会、国際コロキウムでの滋賀県の取組の発信

- ✓ 琵琶湖の保全・再生やMLGsに関する取組の発信
- ✓ 世界農業遺産「琵琶湖システム」の発信



ポスターセッション
(イメージ図)

④ 自治体連携によるポスターセッション

- ✓ 琵琶湖と同様の課題がある湖沼を有する秋田県、茨城県、長野県、鳥取県および島根県との連携による情報発信